

「会員短信 28」

「そそのかされて図に乗って」 花岡直樹

国の重要文化財・萬翠荘の仕事をしていた時、当時館長だった八木会長より、「愛媛C A T V俳句」の番組出演の依頼を受けました。「根っからの理系人間で俳句の経験など全くないので」とお断りしたのですが、「いやあ、その方が新鮮でいい句を作れますから」とそそのかされて出演し、その収録の時に滑稽俳句協会に入会。したがって、私にとっては俳句歴＝滑稽歴なのです。でも始めてみるとこれが意外に面白く、季節のことや「和」の心、食べ物の句などが少しわかるようになり、今では結構楽しんでます。たまに特選句や秀逸句に選ばれたりするものですから（きっと会長のつなぎとめる作戦！）図に乗って今も続けている次第です。

ある時、会長に飲み会に誘っていただきました。その時に「ビール好き」ということがバレてしまったので、それ以降毎月の投句にビールの句を一句入れていて、けっこうな数になっているかと。事務局から、ビールの句だけの句集を作っては、と言われていますが、それは今のところ控えています（笑）。

下手な句しか作れませんが、これからも脳を笑わせるためにも頑張っけて続けていきたいと思ひます。今後ともよろしくお願ひします。

図に乗る原因になった「ビール」の句です。

枝豆とビールの仲に嫉妬して  
ビール党年中飲もうと季語否決  
地ビールの泡に咲きたる地元色  
新鮮を競う初日とビアの泡